

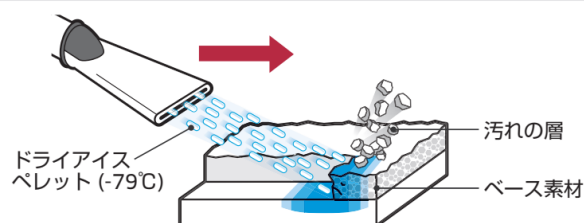
金型の洗浄時間を大幅に短縮！生産のダウンタイム削減に貢献！

ドライアイスブラスターのご紹介



ドライアイス洗浄の理論

- 1: ドライアイスのペレットは圧縮空気と混合され、超音速で対象物に衝突します。
- 2: 「汚れの層」に対し、ドライアイス (-79℃) の急激な冷却効果でマイクロ熱衝撃を与え、細かなひび割れ (裂け目) を作り出します。
- 3: ドライアイスの微細な粉末が、ひび割れに進入と同時に約 400 倍に体積が膨張し「汚れの層」を吹き飛ばしていきます。



Before

溶剤の洗浄

- ①成型機から金型をクレーン等で取り外し、運ぶ
- ②溶剤に数時間つける
- ③ふき取る
- ④機械に戻す

デメリット：溶剤処理費用

サンドブラストで洗浄

- ①成型機から金型をクレーン等で取り外し、運ぶ
- ②サンドブラストをかける。
- ③機械を元に戻す

デメリット：金型を傷つける。

After

ドライアイスブラスターの洗浄

すぐに気化する。
水がNGの現場でもOK
移動ができるのでどこでも使える。

洗浄時間の短縮事例

事例①1時間⇒10分

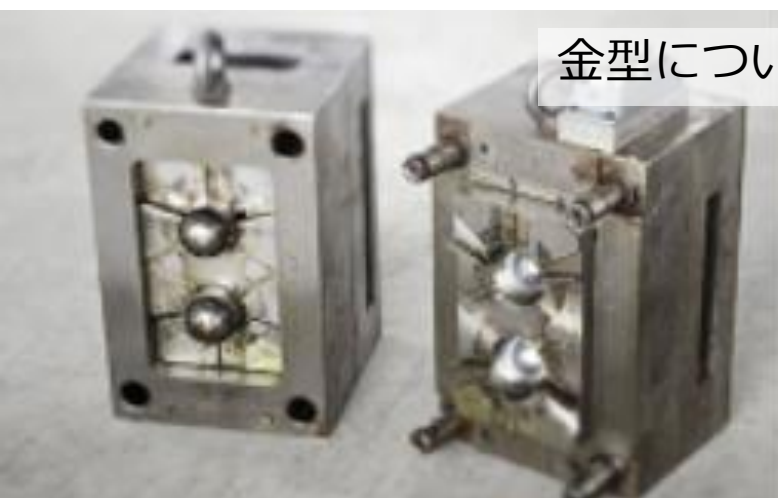
事例②6時間⇒20分

※有機溶剤につけている時間含む。

これに伴い工程のダウンタイムも削減

洗淨事例 Before & After

金型についてのガスヤニ



パーツの錆、油汚れ



機械についての木のヤニ

